平成21年度の事業概要について

最上川ダム統合管理事務所

最上川ダム統合管理事務所は、山形県の母なる川「最上川」上流部の左支川置賜白川及び寒河江川に建設された、「白川ダム」及び「寒河江ダム」の管理運営を担当しています。ダム管理が始まってから今年度で、白川ダムは29年目、寒河江ダムは19年目、統合管理に移行してからは14年目を迎えます。

1. 事業費

平成21年度の総事業費は約17億円で、前年度比1．03倍の予算となっています。

（単位：百万円）

項　　目	ダ　ム　名	H20年度（当初）	H21年度	増　減	前年比率
維持管理の費用	ダムの統合管理	303.2	190.7	△ 112.5	0.63
	白　川　ダ　ム	722.9	718.6	△ 4.3	0.99
	寒　河　江　ダ　ム	653.2	817.9	164.7	1.25
合　　計		1,679.3	1,727.2	47.9	1.03

2. 主な事業

①ダムの管理運営・維持修繕

2つのダムを適正に管理するための事業として、施設を良好に保つための維持・補修や、適切なダム管理のための監視・観測、ダムの効果状況を把握するための水理・水文・環境の調査、ダムの管理機能強化のための施設整備を実施します。

②長井ダムを含めた3ダム統合管理への準備

現在の白川ダム及び寒河江ダムに加え、平成22年度に完成予定の長井ダムを含めた3ダムによる統合管理に移行するために必要となる、統合管理システム等の詳細検討及び導入を行います。

③水源地域ビジョンの推進

「寒河江ダム」「白川ダム」では、ダムを活かした水源地域の自立的・持続的な活性化を図るため地域住民や関係自治体と一体となって、それぞれの「水源地域ビジョン」を平成16年度に策定しました。水源地域ビジョンを遂行するための活動を継続していきます。

<問い合わせ先>
国土交通省　最上川ダム統合管理事務所
西村山郡西川町大字砂子関158
おおやま　みつもり
管理課長　大山十司
TEL 0237-75-2311(代表)